

2023年度事業報告

1. 基本方針

2023年度の事業計画に基づき、下記の通り事業を実施した。

2. 事業内容

(1) 心身障害児者を援護する事業（定款第4条第1項第1号事業）

心身障害児者の支援など社会福祉の充実に寄与するため、歳末助け合いの援護金を募集。県民から寄せられた80万円（歳末援護金75万2926円、一般寄付金47074円）を2024年1月31日に県社会福祉協議会に寄託した。

(2) 心身障害児者の支援活動に対する助成事業（定款第4条第1項第1号事業）

心身障害児者や体の不自由な人々の支援に携わる施設・団体の事業や活動を募集。2023年10月12日に「心身障害児者の支援活動に対する助成事業」審査会を開き、障害児者の支援活動を行う5団体への助成を決定した。11月30日、福島民友新聞社本社で贈呈式を行い、1団体30万円を上限に、総額113万5046円を助成した。

[助成先]

- *福島県授産事業振興会（福島市）10万円
- *福島盲ろう者友の会（福島市）26万円
- *社会福祉法人ひろせ福祉会（伊達市）30万円
- *さくら並木の会（石川町）17万5046円
- *くるみドリーム（株）未来キッズ・くるみ相談支援（福島市）30万円

(3) 女性の自立生活支援事業（定款第4条第1項第1号事業）

保護施設に入所した女性が自立した社会生活を送るための支援を行っている県婦人保護推進会に、2024年3月7日、活動資金として20万円を助成した。

(4) 社会福祉推進事業（定款第4条第1項第1号事業）

高齢者、障害児者、経済的に苦しい家庭の子どもなど、社会的に弱い立場にある人々の支援に取り組む団体の事業や活動を募集。2024年2月15日に審査会を開き、「子ども食堂」や「フードバンク」などの活動を通

して、子どもの貧困問題や居場所づくり、親と子の支援に取り組む5団体を選定。3月18日、福島民友新聞社本社で贈呈式を行い、1団体20万円、総額100万円を助成した。

[助成先]

- *第三地区子どもの居場所づくり実行委員会（福島市）
- *一般社団法人エン・ジェル（郡山市）
- *いいざか子ども食堂 いっしょに（福島市）
- *JA ふくしま未来女性部伊達地区本部 よりそい食堂・りょうぜん（伊達市）
- *つばさ会（郡山市）

(5) 社会福祉普及啓発事業（定款第4条第1項第2号事業）

聴覚障害者を支援するボランティアの育成を図るため、県聴覚障害者協会と協力し、福島民友新聞社本社で手話講座を開催した。

- *入門講座 2023年10月4日～12月6日まで、全10回

(6) 福祉活動顕彰事業（定款第4条第1項第2号事業）

高齢者、障害者、若者、子どもなど支援を要する人々に対し、地域において積極的にボランティア活動を行っている5団体に対し「福祉活動奨励賞」を贈呈。2023年11月30日、福島民友新聞社本社で表彰し、1団体10万円、総額50万円を贈呈した。選定については、「心身障害児者の支援活動に対する助成事業」審査会において、県社会福祉協議会からの推薦を受けて決定した。

[助成先]

- *東白川子どもの居場所（塙町）
- *よつばの会（昭和村）
- *檜枝岐青年団（檜枝岐村）
- *白河傾聴ボランティア「いろりの会」（白河市）
- *矢吹ジュニア太鼓クラブ「天響」（矢吹町）

(7) 各種災害時等における義援金受け付け事業（定款第4条第1項第3号事業）

〈令和5年能登地方地震義援金〉2023年5月5日発生

2件、2万円が寄せられた。2023年9月20日、日本赤十字社福島県支部に寄託した。

〈浜通り豪雨災害義援金〉 2023年9月、台風13号の影響で浜通りに大きな被害をもたらした記録的豪雨災害

22件、95万4107円が寄せられた。一般寄付金4万5893円を加え、2023年12月21日に100万円を福島県へ寄託した。

〈令和6年能登半島地震義援金〉 2024年1月1日発生

344件、1162万7074円が寄せられた。2024年1月25日、500万円を石川県に寄託した。未寄託の662万7074円は、2024年度に寄託する。

〈東日本大震災義援金〉

1件、5万円が寄せられた。2024年3月21日に県の東日本大震災ふくしま子ども寄付金に寄託した。

〈ウクライナ救援金〉

16件、56万9923円が寄せられた。2022年度未払金43万8151円、一般寄付金8万1926円と合わせ、2024年2月29日に日本ユニセフ協会へ100万円を寄託した。未寄託の9万円は、2024年度に寄託する。

〈トルコ・シリア地震義援金〉 2023年2月6日発生

11件、48万7833円が寄せられた。2022年度未払金67万4648円、一般寄付金3万7519円と合わせ、2024年2月29日に日本ユニセフ協会へ120万円を寄託した。

(8) 社会福祉を増進するための事業（定款第4条第1項第4号事業）

社会福祉推進事業の贈呈式の際に、助成団体の活動内容をそれぞれ発表、紹介する形で、子ども食堂などの取り組みに対して活動団体同士が理解を深める機会を設けた。

(9) その他（定款第4条第1項第4号事業）

2023年11月17日、指定寄付金として、あしなが育英会に6万5000円を寄託した。

3. 運営関係

(1) 会議の開催

① 理事会の開催

- ◇第45回 通常理事会 2023年5月15日
開催場所 福島民友新聞社本社5階役員会議室
決議事項 2022年度事業報告及び附属明細書の承認
2022年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認
第23回定時評議員会の招集
報告事項 理事長及び常務理事の職務執行状況報告
基本財産及び特定資産の運用と使用の状況について
その他 定款第23条第3項の定めによる報告
定款第24条第1項の定めによる報告
- ◇第46回 臨時理事会 2023年6月6日
開催場所 福島民友新聞社本社5階役員会議室
決議事項 理事長（代表理事）の選定
常務理事の選定
任期満了に伴う審査委員会委員の選任
- ◇第47回 通常理事会 2024年3月15日
開催場所 福島民友新聞社本社5階役員会議室
決議事項 2024年度事業計画の承認
2024年度収支予算の承認
資金調達及び設備投資の見込みについての承認
報告事項 理事長及び常務理事の職務執行状況報告
その他 定款第23条第3項の定めによる報告
- ◇第48回 臨時理事会 2024年3月1日
開催方法 決議省略の方法
決議事項 固定資産「特定資産（事業運営資産）」の一部について、
定期預金から流動資産（普通預金）へ振り替え、事業運営
経費として使用する件
- ◇第49回 臨時理事会 2024年3月29日
開催方法 決議省略の方法
決議事項 第24回臨時評議員会の開催

② 評議員会の開催

- ◇第23回 定時評議員会 2023年6月6日
開催場所 福島民友新聞社5階役員会議室
決議事項 2022年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）並びに財産目録の承認
任満了に伴う理事の選任
辞任に伴う評議員の補充選任
臨時理事会招集者の指名
報告事項 2022年度事業報告
2023年度事業計画並びに収支予算について
定例報告 第45回通常理事会の決議内容について

4. 役員

(1) 2024年3月31日現在の役員

- | | | |
|------|-------|--|
| 理事長 | 中川 俊哉 | 福島民友新聞社代表取締役社長 |
| 常務理事 | 石橋 真一 | 福島民友新聞社総務局長・経営企画室長 |
| 理事 | 安達 和久 | 福島県商工会議所連合会常任幹事 |
| | 高野 武彦 | 福島県社会福祉協議会副会長 |
| | 鶴巻 正子 | 福島大学人文社会学群人間発達文化学類教授 |
| | 藤島 初男 | 福島県立医科大学法人経営室長・ふくしま国際医療科学センター副センター長・ふくしま国際医療科学センター先端臨床研究センター総括副センター長 |
| 監事 | 阿部 寿子 | 阿部寿子税理士事務所（税理士） |
| | 石川 健二 | 福島民友新聞社総務局財務経理部長・経営企画室次長 |

5. 評議員

(1) 2024年3月31日現在の評議員

- | | | |
|-----|-------|---------------------|
| 評議員 | 石塚 人生 | 読売新聞東京本社福島支局長 |
| | 尾崎 和典 | 福島中央テレビ代表取締役社長 |
| | 久保 克昌 | 日本赤十字社福島県支部事務局長 |
| | 関 靖男 | 福島県社会福祉協議会事務局長 |
| | 寺主 君男 | いわき経済同友会常任幹事 |
| | 菊池 克彦 | 福島民友新聞社常務取締役営業統括本部長 |

2023年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。